

News Release

平成20年12月15日
〒330-0061
さいたま市浦和区常盤5-8-17
NTT東日本埼玉支店

NTT東日本「災害対策機器実働訓練」を実施！！

NTT東日本埼玉支店（支店長 佐藤 謙一）では、災害発生時の緊急出動に備えて種々の施策を講じております。

この度、日頃から運用・操作を行う機会の少ない「災害対策用機器」の実働訓練を行い、手順の確認や操作スキルの向上を図りました。

埼玉支店では、今後も「災害対策に対する取り組みについて」積極的に取り組んでまいります。

記

- 1．実施日時 平成20年12月10日（水） 10時から15時
- 2．実施場所 NTT東日本 新平方ビル 埼玉県上尾市上野字三ツ塚 1 2
- 3．訓練内容
ポータブル衛星実働訓練
（ポータブル衛星車設置、アンテナ調整訓練、JSAT社と開通試験、実回線試験）
Ku-1ch（可搬型）の実働訓練
（設置、アンテナ調整、実回線試験）
TZ403車両による実働訓練
（アンテナ取り付け、方向調整、実回線作成）
UMC1000Jの実働訓練
（設置、光伝送路用パッケージ接続、臨時大量回線作成）
衛星携帯電話を使用した実働訓練（バイク隊による搬送）
（搬送、設置、実回線試験）
移動電源車の実働訓練
（エンジン始動、電源供給手順確認）
- 4．その他 詳細につきましては、別紙をご確認下さい。

【本件に関するお問い合わせ先】

（株）NTT東日本-埼玉

総務部 広報担当

大貫・栗屋

TEL：048-626-5020

【参考】

Ku-1ch（超小型衛星通信装置）とは？

- ・災害時に孤立したエリアとの通信途絶を防止するために衛星通信を利用して通信手段を確保する。
持ち運びが可能で、特設公衆電話としても利用できる。
電話は1回線分。

UMC1000J（Universal Moduler Carreer）とは？

- ・従来の交換機を中心としたネットワーク構築から、サービス領域を経済的かつ効率的に拡大するための中継・多重装置として開発されたDCL（Digital Loop Carrier）を光ケーブル・無線伝送対応へと進化させ、さらにブロードバンドサービスなど多彩な加入者サービス提供を実現させたものです。

【お願い】

- ・地震等の発生時には、被災地方面に向け多くの方々が一斉に電話をかけられるため被災地方面への電話がつながりにくくなります。
被災地外で安否を気遣う方々と被災地内の方の安否連絡手段として「災害用伝言ダイヤル（171）」並びに「災害用ブロードバンド伝言板（web171）」を提供し安否情報の伝達性向上に努めています。
- ・「災害用伝言ダイヤル（171）」並びに「災害用ブロードバンド伝言板（web171）」を体験利用できる機会を設けておりますので、操作を体験していただき家族等との間で安否確認がスムーズに行えるよう、是非、体験利用の機会をご活用願います。

【体験利用日】

- ・毎月1日
- ・正月三が日
- ・防災週間（8月30日～9月5日）
- ・防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）